

天文台発 ぽらりす

「2025年12月号/毎月初めに天文台職員が情報発信します」



プラネタリウムで、カナダで撮影した動画のオーロラを投影します！

↓プラネタリウム投影用の
丸い画像

12月13日（土）と14日（日）に、札幌市青少年科学館の「プラネタリウム祭り」にて、今年1月にカナダで撮影したオーロラの動画（1倍速）を投影します。

当日は、プラネタリウムのドーム全体にオーロラを映し出します。

全天にゆらめくオーロラを体感してください！

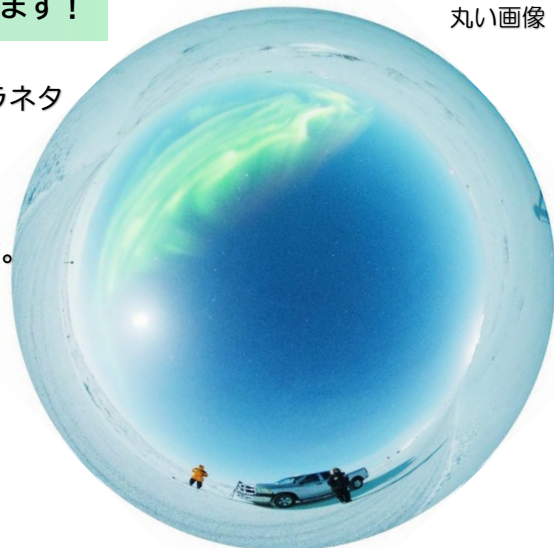
当日のプラネタリウムでは、寒さ以外のすべてが再現されます。神秘的に揺らめく北緯70度のオーロラを、ぜひ体感してください。

プラネタリウム用の動画のオーロラ撮影の難しさ

皆さんの中には、テレビ等で動画撮影されたオーロラを見たことがある方がいらっしゃるかもしれません。近年のカメラとレンズの著しい進歩により、テレビ画面のような四角い映像のオーロラを動画撮影することは可能になってきました。しかし、プラネタリウムの丸いドーム全体に投影する動画としてのオーロラの全天映像を撮影することは、機材の限界で大変難しいものでした。

例えばテレビ放送では、1秒間に約30枚の静止画像を流し滑らかな動きを再現しています。通常、夜空の撮影では1枚撮影するために10秒以上かかりますが、今回のオーロラ動画では1秒間に24枚の画像を収録しました。これには非常に高感度（ISO数万～10万程度）で撮影できるカメラが必要となり、さらに夜空（オーロラ）の光をなるべく多く取り込めるレンズ、しかも全天撮影できる魚眼レンズが必要となります。今回は特別に貸し出しを受けた全周360度・視野角250度を持つレンズと、アナモルフィックという方式に対応するカメラで撮影することができました（これで通常の4K動画よりも解像度が高くなります）。

皆様にご披露できる日を楽しみに動画編集をがんばっています。（横山明日香）



撮影に
使用した
カメラと
レンズ



12月13日（土）・14日（日） 12:55～13:45（50分間）

「極（すごく）・北の国から」～オーロラ撮影記録～

小学生以上・家族向け

料金・大人550円 中学生以下無料 当日券・オンラインチケット

札幌市青少年科学館 〈お問い合わせ〉011-892-5004（天文係）



☆12月の夜間公開（予約は不要です。公開時間内にお越しください。）

5日（金）～7日（日） 18:00～20:00 土星・秋～冬の星座

☆休台日は12月1日、18日（月）、15日（月）、22日（月）、29日（月）～1月3日（土）です。